



本の森

April

4

篠山市立中央図書館通信 No. 133 2016年 4月 1日 発行

今の特集



新しい環境での生活が始まる人が多いこの季節、人間関係や生活スタイルそのものになじむまで、しばらく時間が必要となるのではないのでしょうか。

聞く力、話す力など、最近“〇〇力”というキーワードでの出版が目白押しです。不安定な社会を生き抜く力を蓄えるため、図書館の本で情報を蓄積し、人生のパワーアップにご活用ください。



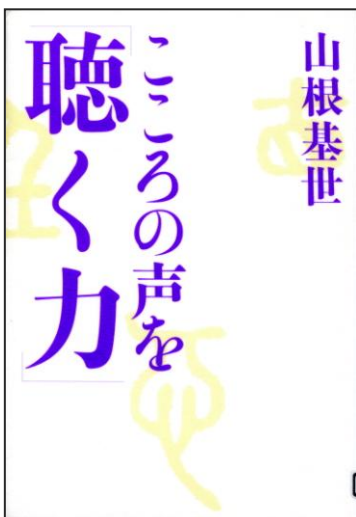
『こころの声を「聴く力」』

山根 ^{もとよ}基世 著 潮出版社 809.5ヤ

SNS という新たなコミュニケーション技術の登場により、自ら言葉を発信する手段は、目覚ましい発展を続けています。テレビに加え、手軽にスマホで動画を見ることが可能になり、映像に頼る機会が増え、顔を見てゆっくり会話を楽しむことが少なくなっていますか。

“人の話をじっくり聴くことは、人智を超えた力が潜んでいるようで、「聴く」者と「聴かれる」者との間には、魂と魂が触れ合う瞬間が訪れる”と著者は述べています。話を聴ける人が少なくなっているという実態は映像社会というだけでなく、人間関係が希薄になっている現代社会と連動しているのかもしれない。

話を聴いて自分は何を感じたか、それを相手に投げ返す、言葉のキャッチボールが、人間関係をかたく結び、心の栄養補給にも一役果たすようです。 (小土井)



文学の棚から

『ふたい姉妹』

瀧羽 麻子 著 祥伝社 Fタキ



東京で働く聡美はエリートですが、ある時仕事で後輩に出し抜かれてしまいます。傷ついた彼女は長期休暇をとり、久しぶりに父、母、結婚を控えた妹の愛美が暮らす田舎の実家へその理由は明かさずに帰省します。以前から一度東京で暮らしてみたかった平凡な妹は姉がしばらく滞在することを知り、その間お互いの住まいを交換してほしいと頼み込み、東京へ向かいます。はじめこそ満喫した生活を送りますが、そこは自分の居場所ではないと気づいた妹は予定をきりあげ、実家に戻ります。ところが、些細なことではんかになり、妹は再び東京へ。彼女達は一体どうなるのでしょうか。

(片山)

『子どもに歯ごたえのある本を』

石井 桃子 著 河出書房新社 019.5 イ

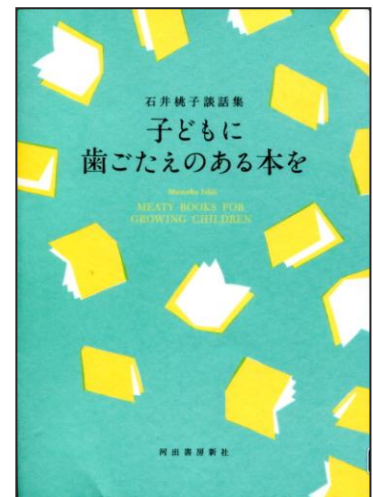
歯ごたえがあり噛むほどにいい味が出る食べ物は、人間の体に大切なもの。では、“歯ごたえのある本”とはというと、手ごたえを持って握めるもので、深い喜びや楽しみをもたらし、困難を乗り越える力となるものと石井桃子さんは言います。絵本と子どもとの間に橋渡しする人が必要だとも。

ある年のクリスマス、小説家で政治家の犬養健氏邸で出会った一冊の原書。それが「いぬかいたけるプーさん」でした。また、戦争中、粗末な家の前で踊っていた女の子たちを見て、心の中に生まれた「ノンちゃん」のことなど、一世紀の時の中での本をめぐるエピソードが、大江健三郎氏や川本三郎氏との対談・インタビューの中で語られています。一途な子どもと本への思いが優しい口調からじっくり伝わってきます。

『クマのプーさん』や『ノンちゃん雲にのる』だけでなく、多くの石井桃子さんの作品は今も読み継がれています。

(細見)

一般書の棚から



■ 篠山市立中央図書館 (篠山市西吹 88-1) TEL 079-590-1301 / FAX 079-594-5450

ホームページ <http://edu.city.sasayama.hyogo.jp/c-library/>

図書寄贈のお願い

篠山市民センター図書コーナーへの寄贈を受け付けています。
下記のとおり、皆さまのご協力をお願いいたします。

大人向け 発行後1年以内の図書

こども向け 福音館発行の下記の雑誌（発行年は問いません）

こどものとも0.1.2.、こどものとも年少版、こどものとも年中向き、こどものとも、ちいさなかがくのとも、かがくのとも、たくさんのふしぎ、母の友

篠山市の郷土資料・地域資料及び篠山市出身者の著作

大山村史本文篇及び資料篇、丹波戦史ほか

受付場所と時間

篠山市立中央図書館の開館時間内

寄贈に際してのお願い

汚破損、書き込みのない図書

寄贈いただいた後の扱いは図書館に一任いただきます



広場

新年度が始まりました。学校や職場など環境が大きく変化し、新しい出会いや発見を楽しまれている方もあると思います。図書館では、たくさんの方が皆さんとの出会いを待っています。新しい知識や情報の習得はもちろん、時には何もしない考えない休息の時間も必要です。開放的でゆったりとした時間が流れる図書館をぜひご活用ください。

中央図書館 井関ゆかり

HIROBA

■篠山市民センター図書コーナー（篠山市黒岡 191）TEL 079-552-0394

開館時間 10:00～18:00（日曜日は 17:00 まで）

※職員は 12:00～15:00（土・日曜日は 13:00～15:00）の間、駐在



映画上映会のお知らせ

「植村直己物語」

1986年・日本 140分

■監督 岩間 芳樹

■出演 西田 敏行 ほか

■日時 4月15日(金) 14:00~16:20

16日(土) 15:00~17:20

■場所 中央図書館 視聴覚ホール

入場無料
申し込み不要



図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4 休館日	5	6	7 親子ふれあい スペース開放 (図書コーナー) のぎく会 切り絵展 (4/6 ~ 4/10)	8	9
10 篠山だけ 図書館の日	11 休館日	12	13	14 親子ふれあい スペース開放 (図書コーナー)	15 映画上映会	16 映画上映会
17	18 休館日	19	20	21 親子ふれあい スペース開放 (図書コーナー)	22	23
24	25 休館日	26	27	28 親子ふれあい スペース開放 (図書コーナー)	29 図書コーナー 休館日	30